

# 学校だより

3月号

港区立白金小学校

発行人 吉野 達雄

令和四年 三月一日

春を感じながら成長について考える

校長 吉野 達雄

毎日欠かせなかったマフラーを、着け忘れるようになってきました。ツイッターでもお知らせしましたが、学校の紅梅、白梅が花をつけました。少しずつ暖かくなり春の訪れを感じますね。春と言えば、出会いと別れの季節でもあります。六年間という長い時間を小学校で過ごし、多くのことを学び、大きく成長した六年生のみなさん、卒業おめでとございます。何事にも前向きな、心優しいみなさんとの別れは寂しいですが、新しい世界での活躍を願っています。さて、この六年間で子供たちはどれくらい成長したのでしょうか。全国平均をみると、身長は三十数センチ伸び、体重は一年生の時の2倍くらいになるそうです。白金小学校では四十八センチも身長が伸びた人がいます。すごいですね。そして、当然、心も大きく成長しました。自分の世界が中心である低学年から、まわりの人のことを理解することができ、事象を客観的にとらえることができる高学年へと大きな成長を遂げます。自分の変化を感じながら、周りとの関わり方を調整し、社会性を身に付けていくのでしょうか。さて、私たち大人はどうでしょう。大人はもう成長しないと生きていけません。振り返ってみると十年前の自分とは物事の捉え方、考え方が大きく違うことに気付くことがあります。身長はもう伸びないとは思いますが、子供たちのように、自分の成長に気付き、新たな目標に向かって努力する自分でありたいと日々思っています。

【どんな子供たちになってほしいですか】

親は自分の子供たちには大きな期待をしてしまうものです。こんなことができてほしい、こんな子供になってほしいなど、それでいいと思います。多くの人からの期待や愛情は子供たちの力や勇気になります。子供としっかりコミュニケーションし子供の思いを把握しながら、一人一人の能力を伸ばしていきましょう。また、時には挫折を見届けることも必要です。悩み、葛藤する時間が、子供を成長させることもあるからです。そんな時にも、悩んでいるお子さんの成長を認め、支えてあげましょう。

きつと、自分やまわりの成長を認められる素敵な人になることでしょう。

## 来年度に向けて

教務 久保田 謙

本年度も白金小学校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。新型コロナウイルス感染症の影響で、オンライン授業となることもありましたが、大きな混乱もなく教育活動が継続できましたことは、保護者の皆様のご協力のおかげだと存じます。心より感謝申し上げます。

本年度は、昨年度と比べて、外部講師を招いての特別授業や校外学習等、実施できる学校行事も増え、子供たちは多くの経験を通して心身共に成長していると感じます。本年度の学校評価等の反省を踏まえ、来年度は、更により実践ができるよう計画を立てています。現段階で決定しております行事等について、お知らせ致します。

○六年生移動教室 六月八日(水)～十日(金)

○五年生夏季学園 八月二十二日(月)～二十四日(水)

※二十二日～二十三日、二十三日～二十四日のいずれか一泊で二回に分けて実施

○運動会 十月中に三学年ずつ二回に分けて実施

○秋の学芸的行事 十一月と一月の二回に分けて実施

○学校公開 六月、十二月、二月

○個人面談 七月、十二月

○保護者会 四月、九月、一月

校外学習は、一・二学期に実施予定です。この他にも、全校で様々な活動に取り組んでいきます。今後、変更する場合もありますので、学校だよりの月予定表等でご確認ください。来年度もよろしくお願いたします。

白金小学校  
Twitter



学校HPからも  
入れます。